

事業所名 放課後等デイサービス スタディすなめり 支援プログラム 作成日 令和7年 1 月 1 5 日

法人(事業所)理念		子どもたちの明るい未来のために、一人ひとりの個性を尊重します。 子どもたちにとって笑顔の絶えない場所を目指します		
支援方針		1人ひとりのお子様の発達に合わせたオーダーメイドの個別療育を実施しています。 苦手な事ばかりに目をむけるのではなく、得意なことを伸ばしていけるよう支援しています。 宿題に取り組む学習習慣を身に付ける事や、ルールのある小集団での活動を通して友達とのコミュニケーション力を高めていきます。		
営業時間		平日(放課後)14:30～17:30 祝日・学校休業日、土曜日 9:30～17:30まで	送迎実施の有無	有(岡崎市の取り決め内)
支援内容				
本人支援	健康・生活	自分の持ち物の管理、用意と片付け等を自立的に行えるように声掛けし、トイレなどを個人に合わせて支援します。 通所リズムを安定させ、生活リズムを形成します。 また通所したときに検温、手洗い等で体調管理をします。 着席することや正しい座位保持をするように声掛けをします。 指導員や友達と楽しく一緒に食べることで、食べ物への興味や関心を持たせます。 また自分の身の回りの片付けや掃除から、社会性を身に付けます。		
	運動・感覚	迷路、間違い探し、点つなぎなどのビジョントレーニングを活用し、視る力を養います。 折り紙や季節に合わせた製作をすることにより、手先の器用さを養います。 その場で出来るストレッチや手足を使った簡単な運動により、姿勢をよくし、集中力をつけます。 感覚過敏への対応としての座席位置の配慮をします。		
	認知・行動	一日の時間帯別に活動を示すタイムテーブルを用いて日付、曜日、時間への認知を形成します。 発達レベルに合わせた教材を使用し学習を支援をします。 ソーシャルスキルトレーニングの活動を通して、自己や他者を理解する力を養います。 レゴ・ラキュー等の遊びを通して空間を把握する力を形成します。		
	言語 コミュニケーション	挨拶や日常会話を習慣づけ、自発的な会話を促します。 ゲームや絵カードなどの集団遊びを通して、人とのコミュニケーション能力を高め、自己肯定感を高め合います。文章を読み解ける力を 養います。帰りの会で今日のふりかえりや話し合う時間を設けることにより、自分の事を言えるようにし、他者の意見も受け入れられるよう にします。		
	人間関係 社会性	集団遊びを通して、他者と一緒に集団生活をするための必要なスキルを身に付けます。共同の遊具や用具を大切に使うことにより公共 性を養う。またルールの理解が必要な遊びを通して、他者とのコミュニケーション能力を高めていきます。 学校からのプリントを整理し、宿題等の提出物のスケジュール管理を支援します。		

家族支援	連絡帳のやり取りや、送迎時の保護者様との会話により、利用者の情報を共有し、あわせて困りごとや不安を軽減します。	移行支援	近い将来のライフステージの切り替えを見据え、ライフステージの移行にむけた準備のサポートをします。
地域支援・地域連携	利用者が通う学校や園との連絡を取り合い、利用者やその家族への支援の仕方を共有し、総合的にサポートします。	職員の質の向上	毎月1回、職員会議の実施。講習会の情報を提供し、参加を促します。
主な行事等	季節に合わせた行事(節分、七夕、ハロウィン、クリスマスなど)		